

関係各位

2014年7月1日

公益財団法人 博報児童教育振興会

常務理事 黒木文雄

第10回 児童教育実践についての研究助成
Web 応募受付開始について

拝啓 盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

博報財団（公益財団法人 博報児童教育振興会）は、次代を担う子どもたちの豊かな人間性の育成のために、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成」「国際日本研究フェローシップ」「世界の子ども日本語ネットワーク推進」など、「ことば」「文化」の領域を中心に児童教育の支援につながる4つの事業を行っています。

この度、第10回「児童教育実践についての研究助成」の応募受付を開始いたしました。

この事業は、ことばの教育と児童教育実践の質を向上させる、新しい視点を持つ研究を助成し、その成果が教育の現場に反映され、児童教育の基盤を充実させることを目的としています。学術研究の発展に貢献し、教育実践の改善に役立つ研究の応募を期待しています。

つきましては、こちらに関係資料を同封いたしますので、貴校・貴団体の研究者や教育実践に携わる皆様に当研究助成をご周知いただきますようお願い申し上げます。応募情報をまとめたポスターは、掲示等にご利用いただけましたら幸いです。

皆様からのご応募をお待ちしております。

敬具

<お問合せ先>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 8F
公益財団法人 博報児童教育振興会 研究助成事業係
TEL 03-5570-5008 FAX 03-5570-5016
URL <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/>

ことばの教育と実践の研究を支援し、 教育の質の向上につなげます。

すぐれた教育実践を生み出すためには、そのバックグラウンドとなる研究の深化・拡大が必要です。

この事業は、ことばの教育と児童教育実践の質を向上させる、新しい視点を持つ研究を助成し、その成果が教育の現場に反映され、児童教育の基盤を充実させることを目的としています。

学術研究の発展に貢献し、教育実践の改善に役立つ研究の応募を期待しています。

【対象となる研究】

■「ことばの教育」に関する研究

- 国語・日本語教育の諸分野における研究
- あらゆる学びの場におけることばの教育に関する研究

■児童教育実践の質を向上させる研究

- 多様な場における教育実践の質を向上させる研究

【応募資格】

●日本の大学・研究機関に所属する研究者

(准教授、講師、助教、博士課程の院生など。若手支援のため、教授やそれに相当する職は除く。)

●日本の学校・教育委員会に所属する教育実践に携わる方

(教諭や指導主事、相談員、特別支援教育の支援員など。)

※応募に際しては、所属長あるいは指導教官からの推薦が必要です。

【助成金額】

1件につき300万円を限度に助成します

【応募受付期間】

2014年7月1日(火)～10月31日(金)

【助成期間】

2015年4月1日(水)～2016年3月31日(木)

期間終了後、希望する場合は、継続助成の申請をすることができます。

【審査委員】 (五十音順) *は審査委員長

- | | |
|--------|-------------|
| 市川 伸一 | 東京大学大学院 教授 |
| 荻野 綱男 | 日本大学 教授 |
| 高木 まさき | 横浜国立大学 教授 |
| 本郷 一夫 | 東北大学大学院 教授 |
| 森 敏昭 | 広島大学大学院 教授* |

博報財団Webサイト▶ [博報財団](#)

検索

公益財団法人 **博報児童教育振興会**

〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館8階 TEL.03-5570-5008 FAX.03-5570-5016

www.hakuhodo.co.jp/foundation/